



長なわ大会で大盛り上がり！

今週から体育委員会主催の「長なわ大会」がお昼休みを利用して、行われています。今週は、3, 4年生がありました。

八の字跳びを目標回数に向かって、どれだけ跳べるかと、どのクラスも気合が入っていました。回数を全員で声を出して数えるクラス。全員で「はい、はい、…」とリズムをとるクラス。また跳ぶ順番を、練習に練って本番を迎えるクラス。体育委員の人たちも、司会進行をしながら、必死に跳ぶみんなを見届けていました。

回数だけでなく、初回目と比べてどのくらい伸びたかも競います。苦手に感じている人もいるとは思いますが、クラスで前向きな声をかけ合い、跳べるようになった時や回数が伸びた時の喜びを感じることができるのではないかと思います。

また、もっと練習では跳べていたのに、本番では思うように回数が伸びず、担任の先生と一緒に、その場で反省会をしていたクラスもありました。「本番を練習の時のような平常心で向かうこと、練習を本番のような気持ですることの大切さを感じました。」と言っていたのが、印象的でした。



学校朝会～「泣いた赤鬼」～

6日(木)の学校朝会は、寒さが厳しいこともあり、今年度初めてのZOOM朝会(体育館ではなく、ZOOM 配信をして各教室で聞く)を行いました。

今月は、節分の「鬼」にちなんで、「泣いた赤鬼」の絵本(短く要約したもの)を使い、「友だちって何だろう」というテーマでお話をしました。

「泣いた赤鬼」は色々な視点で読み解くことができる浜田廣介さんの絵本です。戦前の作品ですが、時代が変わっても読者にたくさんのことを投げかけてくれます。「これから赤鬼はどうすればいいのか。自分が赤鬼だったらどうするか。」を子どもたちに投げかけて、話を終わりました。ぜひ、ご家庭で、どんなお話だったかをお子さんから聞いて、「自分だったらどうするか」をたずねてみてください。



雪に興奮の子どもたち！

今週は、とても寒い日が続きました。雪が舞っていることもありました。子どもたちは、久しぶりの雪に大興奮で、「雪、もっと降って～」と叫んでいました！



外に出て、雪を直に触って楽しむ様子



初めての雪をタブレットで撮影している1年生